

日本洋装界の歴史は日本洋装協会の歴史



一般社団法人 日本洋装協会
事務局 〒113-0034
東京都文京区湯島4-8-3-307
TEL (03)3814-7023
FAX (03)3814-7023
発行人 伊賀 玲子
編集人 三鈴 イツ子
年3回発行 リビ 裕子
高橋 里子



NDA公式
You Tube

発行所 一般社団法人 日本洋装協会

REPORT
No.67

「クリスチャン・ディオール、夢のクチユリエ」展

高橋 里子 (東京都)

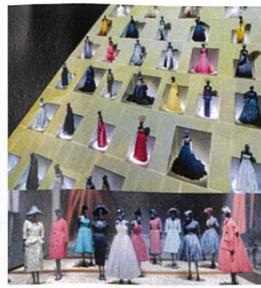
東京・江東区の東京都現代美術館にて、2022年12月21日から2023年5月28日まで「クリスチャン・ディオールのクチユリエ」展が開催されています。私が訪れたのは、開催の6日目の平日の朝でしたが、当日券を求める人の列が出来ていました。お昼に会場を去る際には、当日券は完売でした。

この展覧会は、クリスチャン・ディオールの創立70周年を記念して企画された回顧展です。クリスチャン・ディオールの、その後を継いだイブ・サンローランをはじめ鋭たるデザイナー達による1500点以上の作品が展示されています。

2017年パリ装飾美術館での開催を皮切りに、ロンドン、上海、ニューヨーク、ドーハと、世界各地を巡って来ましたが、今回の日本展示では、創立者クリスチャン・ディオールと日本との「繋りの軌跡」も辿られています。

建築家の重松象平氏による日本文化を取り入れ再考案された空間演出と、フランス・ミユラー氏のキュレーションにより、すべてに感性が満ち溢れ、どこにも無い異空間、魔法がかけられたような会場の「景色」に感動を覚えました。機会がありましたら是非ご覧になってみてください。

FASHION PRESS



FASHION PRESS

2023 初春のセミナーのご案内

日時 令和5年2月23日(祝) 1時~4時

場所 東京洋服会館 ジェントリホール
【講習会】テーマ
プロトパターン解説(3体)

- 1. 3面体のテーラードジャケット
2. パネルラインの衿無しジャケット
3. プリンセスラインのショールカラー

会費 会員 3000円
一般 5000円
申し込み・問い合わせは
教育部 日比迄
03(5490)0099
詳細は後日お知らせいたします。

受検者募集案内 検定部

- 令和五年度前期技能検定願書受付
婦人子供製法
(婦人子供注文製法) 一級・二級
申し込み受付日
4月上旬~中旬
申し込み・問い合わせ
検定部 日井迄
042(364)3946

☆各教室、アトリエで継続して申し込み下さい。用紙をお送りします。
検定部の講習会
検定にも実践にも役立つテーマ
コースI 「毛芯仕立てのテーラードジャケット」
コースII 「オープンカラーのブラウス」
申し込みの方は後日、日時の御案内をお送りします。

第60回 技能五輪全国大会開催

競技委員 日井富美子

第60回技能五輪全国大会が11月4日より7日まで、千葉県幕張メッセに於いて開催されました。

41職種、1014人の23歳以下の青年技能者が日本一を競い、真剣に取り組みました。

洋裁部門は14名の選手が参加しました。コロナ禍で、昨年同様講習会が行われず、パターンと説明書のみでの挑戦となりましたが、ほぼ全員が完成し鮮やかなブルーのジャケットが一堂に公開されました。

尚袖口は丘付けカフスカ、明き見せかけの二者択一でしたが、抽選の結果前者に決まりました。

- 受賞者は次の通りです。
金賞 森 莉菜 (岡山県)
銅賞 大良 彩華 (宮崎県)
軍神 友美 (福岡県)
敢闘賞 高木真奈美 (岡山県)
羽柴あかり (岩手県)
川崎 碧 (熊本県)
仁賀井遊花 (広島県)
銀賞は該当者が有りませんでした。



金賞 森 莉菜さんの作品



新年のご挨拶

参議院議員
(一社)日本洋装協会
名誉会長 山東 昭子

新年明けましておめでとうございます。経済活動の拡大や全国旅行支援等により外出の機会が増えてきた昨今ではありますが、それに伴い人々の装いも華やかさが徐々に出て来た感じがいたします。

やはり洋服には流行りがあり、その時代を映す鏡だともいえます。その一方で思い出の詰まった洋服というものをお持ちの方もいらっしゃると思います。人生の節目で着た洋服には特別な思いがあり、大切にしまっている場合もあるで



新年のご挨拶

(一社)日本洋装協会
会長 中田 眞理

新年あけましておめでとうございます。コロナ感染もワクチン接種が進み、少しずつ明るさが戻り街中にも動きが出て来ました。

昨年には、青森県の佐藤千鶴子さんが黄綬褒章、佐藤順子副理事長が現代の名工を受章いたしました。また酒井啓子さんが石川県技能顕功賞、井上栄子さんが山口県知事表彰を受賞、北海道の目黒峰子さんが全技連マイスターに認定されました。来る4月15日(土)には、昨年延期しました第6回クチユリエコレクションを開催いたします。先生方の作品、多くの生徒さんの参加を期待しています。毎年多くの合格

者が出ています。先生方の指導により確実に成果が出て来ており、その努力に感謝いたします。
ところで毎年開催しています「全日本洋装技能コンクール」について、両協会が協議した結果、2年毎に開催することになり、次回開催は来年となりました。この機会に、コンクールのあり方を今一度考え、両協会できつくり協議し、より良いものにしていく所存です。
本年も色々なイベントが行われる予定です。マスク無しの通常通りの生活が戻ることを期待し、本年も皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

NDANEWS

http://nihonyouson.or.jp/

- 令和4年11月30日
山口県知事賞受賞 井上栄子
令和5年1月17日(火)
日本洋装協会 新年祝賀会
中野サンプラザ・クレセント
ルーム14F
令和5年1月27日
東技連新年会
KKR東京
中田、伊賀、小幡、出席
令和5年2月23日(祝)
教育部 新春セミナー
(ジャケットプロトパターン解説)
東京洋服会館2F
令和5年4月15日(土)
第6回NDAクチユリエコレクション
中野サンプラザ・研修室⑧

- 新入会員
石原 洋子
(令和5年1月1日付)
東京都杉並区井草
茗荷 静香
(令和5年1月12日付)
宮崎県都城市
賛助会員
アズマ株式会社
東京都台東区

佐藤順子先生(現代の名工) 受章祝賀会並びに (一社)日本洋装協会新年祝賀会

令和五年一月十七日(火)中野サンプラザに於いて、コロナ禍で三年間中止となっておりました新年祝賀会が開催されました。山東昭子(参議院議員)名誉会長・各業界のご来賓をお迎えして盛大にとり行われました。
今年の黄綬褒章受章者、全技連マイスター認定者、石川県技能顕功者、山口県知事表彰者は欠席のため、紹介のみとなりました。
認定校永年在籍者や技能検定合格者の表彰式を行いました。受章者を代表して佐藤順子先生が謝辞を述べられました。最後にプロトパターンの委員会メンバーと作品が披露されて、メンバーの皆様を労いました。



令和5年新年祝賀会

黄綬褒章を受賞して



佐藤千鶴子 (青森県)

この度、令和4年秋の褒賞に際し、
図らずも黄綬褒章の栄に浴しました。
私の洋裁人生の分岐点は日本洋裁協
会に入会させて頂きました事です。間
もなく二十年になります。諸先生方の
洋服創りに向う姿勢を学ばせて頂き
ました事、大きな宝物になっており
ます。又全日本洋裁技能コンクール
の皆様、出品作品を拝見する度に魅了さ
れ、みちのくの最北の地に生まれても
洋服創りの奥深さを学ばせて頂く事
が出来ました。

この度青森県から褒賞の推薦を頂き
まして、そのお受賞の知らせを受け
驚きましたが、この先も洋服創りのさ
らなる奥の深さを追求していこうと章
の重みを感じますと共に気が引き締
まる思いです。

昨年、コロナ禍以降は少し世の中が
変化し、良い生地でも普遍的な洋服を
用いたという方々も少なくなりました。
しゃるようになった事を感じ、人と装
い、社会と文化の繋がりを思い、技術
の継承の大切さを痛感致します。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしく
お願い申し上げますと共に協会のご発
展を祈念し御礼の言葉とさせて頂き
ます。

卓越技能賞
「現代の名工」



佐藤 順子 (東京都)

この度、「現代の名工」という名誉
ある章を頂き本当にありがとうございます。
ます。

これも偏に推薦頂きました(一社)日
本洋裁協会・会長様とこれまでご指導
頂きました諸先生方のおかげと感謝申
上げます。

嫁ぎ先の婦人服製造卸の仕事を手伝
い始めたなか、高橋昌子先生との出会
いが転機となり、洋裁の楽しさと技術
を教えて頂き、先生のもと無我夢中で
四十年余りを過ごして今の私があると
思っています。この名誉ある章に恥じ
ぬよう精進して参ります。

これからは教えて頂きましたこの技
術と楽しさを微力ではございますが次
の世代へと引き継いでいきたいと思っ
ています。
今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しく
お願い致します。

全技連マイスター認定



目黒 峰子 (北海道)

この度は、全技連マイスター認定を
頂き誠に有難うございます。

振り返りますと、洋裁を志すきつ
けになったのは、中学時代の制服を
仕立て店で作ってもらった時、プロの
手仕事に感動し、魅力を感じて、ひか
れてしまいました。

日常に着れる洋服が作れると夢見て
洋裁学校に進みました。先輩の美しい
仕立てを見たり、就職先の先生から教
えて頂いた技術のお陰でマイスターと
いう称号を認定され、先生もとても
喜んで下さいました。先生はとても几
帳面で、角を合わせて折った折り鶴の
様な仕立て方をします。

日々、注文書の納期に追われながらも
数々の技能競技大会に出場したり、資
格取得を目標にして、27歳で二級技能検
定に合格いたしました。その時も先生が
課題の特訓をして下さり、自信をもっ
て前に進むことを教えて頂きました。

最近夢であったドレスを作り、
2022全日本洋裁技能コンクールに
出品して、東京都産業労働局長賞を受
賞する事が出来ました。

これからは、マイスターとして、仲
間と裾野を広げて、精進して参りたい
と思います。

石川県技能顕功賞受賞



酒井 啓子 (石川県)

令和四年十月、県産業展示館で県知
事より「石川県技能顕功賞」を頂き、
身に余る光栄と深く感謝申し上げます。
私は二十歳で洋裁教室の夜間助手、
洋装店デザイナーとして働いていま
した。昭和三十年代は洋裁ブームで街
には洋装店や布地の店が大いに賑わい、
花嫁修業の多くの生徒さんに恵まれた
時代でした。

昭和三十八年に始めた教室は、令和
元年には四教室を営んでおりましたが、
コロナ禍の影響で生徒の数が減り、現
在は一つの教室だけとなりました。

その間、平成十七年に日本洋裁協会
からの運命の電話により人生が大きく
変わり、それまで考えも及ばない技能
検定、日本洋裁技能コンクールの出品
や、皆様方との交流を深める中で得た
新しい技術の習得など、これまでにな
い経験をさせて頂きました。

この度は私を推薦して頂いた会長様、
日本洋裁協会の皆様方に深くお礼申し
上げます。

今後一人でも多くの洋裁教室の指
導者の育成と洋裁の普及をしてまいり
たいと思いますので、皆様方の応援を
宜しくお願い申し上げます。

豆知識
鉋(ハサミ)の神髄

顧問 白瀬 一郎

鉋は裁縫作業に最重要のものである。
良い切れ具合は、指先から脳裡に心
良い快感を与える。繊細な織物を切り
割りする作業に、優しく滑らかな刃触
りは、効率良い進歩を可能にする。

鉋は、総手打ち製と機械製があり、
ステンレス製は工場製が殆どである。
手打ち鉋は鍛冶職人が過酷な条件下で
特殊極軟鋼を、継目無しの鉋に成形
する。布地に対し、切れ味(鉋味)の
良さは手打ち鉋に勝るものはない。柔
らかく「サクツ」と切断できる手応え
は、至上の感触であり、この様な鉋で
の仕立ては、職人冥利につきる。

鉋は、素材ごとに使い分ける。表服
地の裁断用、芯、綿、紙など裁合せ用、
縫製用と、各工程毎の三種の使い分け
が切れ味の持続に必要である。

刃物を使用する職種、理容室、調理
では常時、光沢ある物の使用が前提で
ある。裁縫者にとっても同様で銹色の
用具は以ての外。鉋は、使用後は必ず
埃を除き、刃先を素手で触ったり、他
人に貸すのは厳禁だ。手打ち鉋の製作
所は一軒のみと聞く。職人魂のこもる
鉋には、その職人気質に共感し、洋服
作りに精励し、銘したいものである。

支部
だより

千葉県日本洋裁技能士会
後期スキルアップ研修会
裏方便り 小賀 公恵 (千葉県)

発端は千田先生の「オーダー服の仕
立てを観てもらおう」だったと思う。
いつもの講習会と思っていたら「会員
以外にも観てもらわなきゃ」と。大変
さが想像でき「先ずは会員向けでやり
ましょう」と言ったが、早々に会場を
手配されてしまう。

二転三転し、「職人の技(オーダー
服とオートクチュール)」にテーマが
決まった。鉋は先生の拘りである。ス
タッフ集めでは若手不足を感じた。満
足してもらうにはどうしたらいいかス
タッフは常に考えていた。

当日は千田先生と大日向先生の衣装
に会場が沸いた。千田先生は顧客との
信頼関係の重要さや生地毎の扱い方に
ついて語り、大日向先生はデザイン
やマテリアルの発想・手法について
語った。鉋の話は新鮮だった。皆、衣
装を手に入れることに驚き、隔々まで
観ていた。良い研修会が出来たと思う。



スキルアップ講習会

地区だより

本物の洋服に出会う瞬間
生徒作品展&即売会
(十月二十一日〜二十四日)



大分地区 小野 礼子 (大分県)
お休みしていた作品展&即売会の3
年ぶりの開催です。

コロナ等の不安のなかでしたが、短
期間で、チームワーク良く準備を進め
6回目の開催にこぎ着けました。

今回は、先生の入賞作品や、生徒の
自慢の作品展示、作りためていた洋服
や小物の販売作品等、多彩な品揃えで
お迎えできました。

秋晴れのなか、元気で来訪者が次々
にお見えになり、一気に会場が明るく
なりました。

服の手触りやデザインを確かめなが
ら作品をご覧になり、試着も楽しまれ
びつたりサイズのお気に入りが見つかっ
て歓声が上がりたりと賑やかでした。
久々の出会いに、嬉しそうに服を
挟んで話も弾み、ゆっくり過ぎされて
いる様子に、本当に楽しみに待ってい
らしたのだと感じました。

プレゼントの月桂樹のポプリの香り
と共に「ありがとう、また来年ね」と
帰って行かれた八十八名の皆さま、有
り難うございました。



湯布院も賑わいを取り戻して来まし
たが、来年も笑顔で開
催できる事
を願ひ、作
品作りを楽
しみたいと
思います。

山口県知事表彰



井上 栄子 (山口県)

12月26日、山口県庁において、令和
4年度、山口県知事表彰式がありま
した。

今年度の山口県優秀技能者は2名で
した。県知事より、山口県優秀技能者
章を授与され表彰されました。

これも偏に推薦頂きました日本洋装
協会、中田会長をはじめ、諸先生方の
暖かいご指導のお陰と深く感謝いたし
ます。

日本洋装協会に入会してから、一級
技能検定、技能グランプリ、技能コン
クールと常に技術向上に励み、自身の
信念を追い続けてきました。

2021年に開催された全日本洋装
技能コンクールでは、自身の念願でも
あった内閣総理大臣賞を受賞出来たこ
とは、本当に感極まる思いでした。

また、2022年の技能コンクール
に、指導している高校の生徒が出品し
てくれたことは、嬉しかったです。若
い人達がこれから、今以上に技能五輪
や技能コンクールに参加すると共に、
この分野の将来的発展に、寄与してく
れることを願っています。

これからも、後進の指導育成に邁進
し、服飾分野の発展に少しでも貢献出
来たらと思います。

変わらぬご支援、ご鞭撻の程、宜し
くお願い申し上げます。